

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

ふりがな 氏 名	広瀬美千代
<p>(研究テーマ名)</p> <p>都市における福祉教育の実践とその課題に関する研究 —小学校、高校教員への聞き取り調査から—</p>	
<p>(研究活動実績)</p> <p>1. 昨年同様、社会福祉を専門とする学生 20 人に対するグループワークを行い、「地域社会における福祉教育実践のあり方」について討議した。(2013 年 11 月、大阪市、大阪保健福祉専門学校、介護福祉科および社会福祉科学生)</p> <p>2. 1 で得られたテーマを基に、地域福祉実践に向けた聞き取り調査の質問項目を策定した。</p> <p>3. 介護者家族の会会員と社会福祉協議会開催の市民交流会に参加した。(2013 年 12 月、大阪市)</p> <p>4. 昨年度実施のホームヘルパーに対する量的及び質的調査結果の論文を投稿した。</p> <p>5. 大阪市立大学大学院経営研究科のゼミに毎回出席し、施設運営と医療福祉系マネジメントに関する学内発表に参加した。(2013 年 4 月～2014 年 1 月)</p> <p>・著書、学会発表</p> <p>1. 「ベテランホームヘルパーの業務における意味や価値に関する質的研究—創発的出来事、学び、行為の質に焦点をあてて—」第 55 回日本老年社会科学大会、報告要旨集 p.248、2013 年 6 月</p> <p>2. 『社会福祉事典』「家族・地域を考える—レスパイトサービス」日本社会福祉学会、社会福祉学会事典編集委員会、編集委員長 白澤政和、平成 26 年 8 月刊行予定</p> <p>刊行予定</p> <p>3. 「在宅介護におけるケアラーの困難性と楽観性への視点と家族支援—家族介護者とホームヘルパーの心理的側面から—」第 4 回 福祉力研究大会、単独発表、大阪 2012 年 12 月</p>	